

2025 「学習内容・評価方法」 京都御池中学校

8年 国語科

知	知識・技能
思	思考・判断・表現
態	主体的に学習に取り組む態度

月	単元 題材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
4	1 広がる学びへ	アイスプラネット	知①	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。((2)イ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			思①	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。(C(1)ア)	
			態①	積極的に登場人物の設定の仕方などを捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。	
		[聞く]意見を聞き、整理して検討する	知①	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			思①	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考え方を想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア)	
			態①	進んで論理の展開などに注意して聞き、今までの学習を生かして疑問点や根拠の弱い点を考えようとしている。	
		文法への扉! 単語をどう分ける?	知①	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応などの文の構成について理解している。((1)オ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			態①	今までの学習を生かして、積極的に自立語について理解を深めようとしている。	
		魅力的な提案をしよう 資料を示してプレゼンテーションをする	知①	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気付いている。((1)ア)	プレゼンテーションにともなう活動
			思①	「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。(A(1)イ)	
			思②	「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を用いるなどして、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。(A(1)ウ)	
			態①	粘り強く自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションしようとしている。	
5	枕草子	枕草子	知①	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。((3)ア)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			知②	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。((3)イ)	
			思①	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)	
			思②	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)	
			態①	進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。	
	2 多様な視点から	クマゼミ増加の原因を探る	知①	話や文章の構成や展開について理解を深めている。((1)オ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			思①	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。(C(1)ア)	
			思②	「読むこと」において、文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。(C(1)ウ)	
			態①	積極的に文章と図表などを結び付け、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。	
6	情報整理のレッスン	情報整理のレッスン	知①	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。((2)イ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			態①	学習課題に沿って、積極的に情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使おうとしている。	
		情報を整理して伝えよう	知①	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。((2)イ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			思①	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)	
			態①	多様な方法で集めた材料を粘り強く整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。	
	漢字! 熟語の構成	漢字! 熟語の構成	知①	第1字年までに字音した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)ウ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			態①	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	
		漢字に親しもう2	知①	第1字年までに字音した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)ウ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			態①	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト

月	単元題材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
7	3 言葉と向き合う	短歌に親しむ 短歌を味わう [書く]短歌を作ろう	知①	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)エ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			思①	「読むこと」において、観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えている。(C(1)エ)	
			思②	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)	
			思③	「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。(B(1)ウ)	自作短歌
			態①	進んで短歌の構成や表現の効果について考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。	
	言葉の力	言葉の力	知①	本や文章などには、様々な立場や考え方方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。((3)エ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			思①	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)	
			態①	進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	
	言葉Ⅰ 類義語・対義語・多義語	言葉Ⅰ 類義語・対義語・多義語	知①	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)エ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			態①	今までの学習を生かして、積極的に類義語と対義語、多義的な意味を表す語句などについて理解しようとしている。	
8	情報×SDGs	メディアの特徴を生かして情報を集めよう デジタル市民として生きる	知①	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)エ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			思①	今までの学習を生かして、積極的に抽象的な概念を表す語句の量を増し、語感を磨こうとしている。	
			知②	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	
			思②	情報と情報の関係の様々な表し方を理解し使っている。((2)イ)	
	いつも本はそばに	読書を楽しむ	思①	「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。(C(1)イ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			態①	粘り強く観点を明確にして文章を比較し、学習課題に沿って目的や状況に応じたメディアの選び方を理解しようとしている。	
			思②	本や文章などには、様々な立場や考え方方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。((3)エ)	
	翻訳作品を読み比べよう 星の王子様 読書コラム 「わからない」は人生の宝物 読書案内 本の世界を広げよう	翻訳作品を読み比べよう 星の王子様 読書コラム 「わからない」は人生の宝物 読書案内 本の世界を広げよう	態②	本や文章などには、さまざまな立場や考え方方が書かれていることを進んで理解し、今までの学習を生かして、本の魅力や感想を共有しようとしている。	ノート記述内容 ワークシート
			知①	本や文章などには、様々な立場や考え方方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。((3)エ)	
			思①	「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果などについて考えている。(C(1)エ)	
			態①	進んで文章を比較して、学習課題に沿って感じたことを伝えようとしている。	
9	4 人間のきずな	ヒューマノイド	知①	話や文章の構成や展開について理解を深めている。((1)エ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			思①	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(C(1)イ)	
			態①	粘り強く登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って作品の印象を伝え合おうとしている。	
	字のない葉書	字のない葉書	知①	本や文章などには、様々な立場や考え方方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。((3)エ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			思①	「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。(C(1)エ)	
			態①	進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	
9	表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く	表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く	知①	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気付いている。((1)ア)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト 作文記述
			知②	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。((1)カ)	
			思①	「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)	
			態①	積極的に自分の考えが伝わる文章になるように工夫し、学習課題に沿って通信手段を選び、通信文を書こうとしている。	
	聞き上手になろう	聞き上手になろう	知①	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気付いている。((1)ア)	ノート記述内容 ワークシート
			思①	「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。(A(1)エ)	
			態①	粘り強く論理の展開に注意して聞き、今までの学習を生かして思いや考えを引き出す質問をしようとしている。	ノート記述内容 ワークシート

月	単元材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
10	〔推敲〕表現の効果を考える		知①	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気付いている。((1)ア)	作文記述
			知②	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。((1)カ)	
			思①	「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。(B(1)エ)	
			態①	粘り強く文章を整え、今までの学習を生かして手紙を推敲しようとしている。	
	言葉2 敬語		知①	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。((1)カ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			態①	今までの学習を生かして、積極的に敬語の働きについて理解しようとしている。	
	漢字2 同じ訓・同じ音 をもつ漢字 漢字に親しもう 3		知②	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)ウ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			態①	学習課題に沿って、積極的に同音異義語等を理解し、漢字を読んだり書いたりしようとしている。	
	5 論理を捉えて モアイは語る ——地球の未来		知①	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			思①	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えている。(C(1)ア)	
			思②	「読むこと」において、文章の構成や論理の展開について考えている。(C(1)エ)	
			態①	論理の展開の工夫と効果について積極的に評価し、主張の説得力につながる理由を考えてまとめようとしている。	
11	思考のレッスン Ⅰ 根拠の吟味		知①	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			態①	今までの学習を生かして、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。	
	根拠の適切さ を考えて書こう 意見文を書く		知①	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	作文記述
			思①	「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。(B(1)イ)	
			思②	「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)	
			態①	粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。	
	聞きひたる 月夜の浜辺		知①	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)エ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			思①	「読むこと」において、詩の構成や表現の効果について考えている。(C(1)エ)	
			態①	進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして詩を朗読しようとしている。	
	6 いにしえの心を訪ねる 源氏と平家 音読を楽しもう 平家物語		知①	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。((3)ア)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			知②	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。((3)イ)	
			態①	進んで古典に表れたものの見方や考え方を知り、今までの学習を生かして朗読しようとしている。	
			知①	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。((3)ア)	
12	扇の的 ——「平家物語」から		知②	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。((3)イ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			思①	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(C(1)イ)	
			態①	進んで登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。	
			知①	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。((3)ア)	
	仁和寺にある法師 ——「徒然草」から		知②	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。((3)イ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			思①	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)	
			態①	積極的に考えたことを知識や経験と結び付け、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書こうとしている。	

月	単元材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
12	漢詩の風景	漢詩の風景	知①	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。((3)ア)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			知②	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に現れたものの見方や考え方を知っている。((3)イ)	
			思①	「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。(C(1)エ)	
			態①	進んで作品の特徴を生かして朗読し、学習課題に沿って好きな漢詩を選び、その理由を述べようとしている。	
	7 値値を語る	君は「最後の晩餐」を知っているか 「最後の晩餐」の新しさ	知①	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			知②	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。((2)イ)	
			思①	「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。(C(1)イ)	
			思②	「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。(C(1)エ)	
			態①	粘り強く観点を明確にして文章を比較し、今までの学習を生かして考えたことを文章にまとめようとしている。	
	思考のレッスン2 具体と抽象	思考のレッスン2 具体と抽象	知①	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			態①	学習課題に沿って、積極的に具体と抽象の関係について理解しようとしている。	
			【話し合い(進行)】 話し合いの流れを整理しよう	【話し合い(進行)】 話し合いの流れを整理しよう	
文法への扉2 走る。走らない。 走ろうよ。	文法への扉2 走る。走らない。 走ろうよ。	思①	「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。(A(1)オ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト	
		思②	「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。(A(1)オ)		
		態①	進んで互いの立場や考えを尊重しながら、討論しようとしている。		
		立場を尊重して 話し合おう	立場を尊重して 話し合おう		知①
漢字に親しもう4	漢字に親しもう4	思①	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア)	話し合い活動	
		思②	「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。(A(1)オ)		
		態①	進んで互いの立場や考えを尊重しながら、討論しようとしている。		
いつも本はそばに	いつも本はそばに 「自分らしさ」を認め合う社会へ 父と話せば 六千回のトライの先に 読書案内 本の世界を広げよう	知①	第1字年までに字習した常用漢字に加え、他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読む でいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)ウ)	ノート記述内容 ワークシート	
		思①	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)		
		態①	本や文章などには、様々な立場や考え方があることを理解することを進んで知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。		
8 表現を見つめる	走れメロス	知①	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)エ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト	
		思①	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(C(1)イ)		
		思②	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)		
		態①	粘り強く登場人物の言動の意味などについて考え、学習の見通しをもって作品の魅力を文章にまとめようとしている。		

月	単元材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
2	漢字に親しもう5		知①	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)ウ)	ノート記述内容 ワークシート
			態①	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	
	文法への扉3 一字違いで大 違い		知①	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。((1)オ)	ノート記述内容 ワークシート
			態①	今までの学習を生かして、積極的に助詞や助動詞の働きについて理解しようとしている。	
	描写を工夫して 書こう 心の動きが伝 わるように文章 を書く		知①	話や文章の構成や展開について理解を深めている。((1)オ)	作文記述
			思①	「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。(B(1)イ)	
			思②	「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(B(1)オ)	
			態①	粘り強く文章の構成や展開を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。	
	言葉3 話し言葉と書き言葉		知①	話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。((1)イ)	ノート記述内容 ワークシート
			態①	今までの学習を生かして、積極的に話し言葉と書き言葉の特徴について理解しようとしている。	
	漢字3 送り仮名		知①	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)ウ)	ノート記述内容 ワークシート
			態①	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり、書いたりしようとしている。	
3	国語の学びを 振り返ろう 「国語を学ぶ意義」を考え、コ ピーを作る		知①	話や文章の構成や展開について理解を深めている。((1)オ)	コピーにともなう 活動
			知②	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。((2)イ)	
			思①	「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。(A(1)オ)	
			思②	「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。(B(1)イ)	
			思③	「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。(B(1)エ)	
			態①	粘り強く文章の構成や展開を工夫し、今までの学習を生かしてコピーを作ろうとしている。	
	鍵		知①	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)エ)	ノート記述内容 ワークシート 定期テスト
			思①	「読むこと」において、詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)	
			態①	進んで詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って作者のものの見方について考えようとしている。	

【書写】

4 ~ 7 月	行書の書き方 を学ぼう	知① 態①	
9 ~ 12 月	漢字に仮名を 交えて書こう	知① 態①	・漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。また、書こうとしている。(3)エ(ア) ・目的や必要に応じて、楷書又は行書を選んで書いている。また、書こうとしている。(3)エ(ア)
1 ~ 3 月	楷書か行書を 選んで書こう	知① 態①	

2025 「学習内容・評価方法」(京都御池中学校)

8年社会科

**知
思
態**
知識・技能
思考・判断・表現
主体的に学習に取り組む態度

月	単元 題材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
4～ 6月	第2部 歴史の大きな流れと時代の移り変わり	第2章 武家政権の成長と東アジア 第3節 人々の結び付きが強まる社会	知	・農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめ、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。	・単元テスト ・定期テスト
			思	・中世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	・授業内ワークシート ・定期テスト ・授業観察
			態	・中世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を具体的に追究しようとしている。	・単元ノスト ・授業内ワークシート(記述) ・授業観察
		第3章 武家政権の展開と世界の動き 第1節 大航海によって結び付く世界 第2節 戦乱から全国統一へ	知	・ヨーロッパ人来航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の对外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめ、近世社会の基礎がつくられたことを理解している。	・単元テスト ・定期テスト
			思	・交易の広がりとその影響、統一政権の諸政策の目的などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、世界の動きと統一事業について近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	・授業内ワークシート ・定期テスト ・授業観察
			態	・近世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を具体的に追究しようとしている。	・単元テスト ・授業内ワークシート(記述) ・授業観察
6・ 7月	第2部 日本のさまざ まな地域 第2章 世界 と比べた日 本の地域的 特色⑥	1 自然環境の特色⑥ 2 人口の特色② 3 資源や産業の特色 ⑥ 4 地域間の結びつき の特色②	知	世界と比べた日本の地域的特色に関する様々な資料から、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。世界と比べた日本の地域的特色について、世視野から見た自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、地域間の結び付きを理解し、その知識を身に付けている。	・単元テスト ・定期テスト
			思	世界と比べた日本の地域的特色を、世界的視野や日本全体の視野から見た自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、地域間の結び付きを基に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	・授業内ワークシート ・定期テスト ・授業観察
			態	世界と比べた日本の地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。	・単元テスト ・授業内ワークシート(記述) ・授業観察 白地図ワーク
		序説 日本の諸地域を学ぶにあたって ① 1 九州地方⑤ ～自然環境の視点を中心にして～ 2 中国・四国地方④ ～他地域との結びつきの視点を中心にして～ 3 中部地方⑤ ～産業の視点を中心にして～ 4 関東地方⑥ ～人口や都市の視点を中心にして～ 5 東北地方④ ～生活・文化の視点を中心にして～ 6 北海道地方④ ～歴史的背景の視点を中心にして～ 7 近畿地方⑤ ～環境保全の視点を中心にして～	知	日本の諸地域について、自然環境、歴史的背景、産業、環境問題や環境保全、人口や都市・村落、生活・文化、他地域との結び付きのいずれかを中核とした考察の仕方を基に地域的特色を理解し、その知識を身に付けている。 (九州地方-自然環境、中国・四国地方-他地域との結び付き、中部地方-産業、関東地方-人口や都市・村落、東北地方-生活・文化、北海道地方-歴史的背景、近畿地方-環境問題や環境保全)日本の諸地域の地域的特色に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	・単元テスト ・定期テスト
			思	日本の諸地域の地域的特色を、自然環境、歴史的背景、産業、環境問題や環境保全、人口や都市・村落、生活・文化、他地域との結び付きのいずれかを中核とした考察の仕方を基に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 (九州地方-自然環境、中国・四国地方-他地域との結び付き、中部地方-産業、関東地方-人口や都市・村落、東北地方-生活・文化、北海道地方-歴史的背景、近畿地方-環境問題や環境保全)	・授業内ワークシート ・定期テスト ・授業観察
			態	日本の諸地域の地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。	・単元テスト ・授業内ワークシート(記述) ・授業観察 白地図ワーク
8・ 9・ 10月	第3章 日本 の諸地域⑥	序説 日本の諸地域を学ぶにあたって ① 1 九州地方⑤ ～自然環境の視点を中心にして～ 2 中国・四国地方④ ～他地域との結びつきの視点を中心にして～ 3 中部地方⑤ ～産業の視点を中心にして～ 4 関東地方⑥ ～人口や都市の視点を中心にして～ 5 東北地方④ ～生活・文化の視点を中心にして～ 6 北海道地方④ ～歴史的背景の視点を中心にして～ 7 近畿地方⑤ ～環境保全の視点を中心にして～			

月	単元 題材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
11月	第4編 近世の日本 ⑦	一つにつながれた世界① 中世から近世へ⑥	知	中世から近世への時代の移り変わりを世界の歴史を背景に理解し、その知識を身につけている。年表や歴史地図、映像などの様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	・単元テスト ・定期テスト
			思	中世から近世にかけての世界の歴史的事象から地理的なつながりや現代の課題を見出し、多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	・授業内ワークシート ・定期テスト ・授業観察
			態	中世から近世にかけての世界の歴史的事象に対する関心を高め、地理的分野の学習で得た知識と関連付けながら、とらえようとしている。	・単元テスト ・授業内ワークシート(記述) ・授業観察 白地図ワーク
12月	第4編 近世の日本 ⑪	2 江戸幕府の成立と東アジア③ 3 百姓・町人と産業の発達② 4 幕府政治の改革と農村の変化② 5 江戸時代の文化と学問②	知	近世の特色などを、世界の歴史を背景に理解し、その知識を身に付けている。年表や歴史地図、映像など近世に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	・単元テスト ・定期テスト
			思	近世の歴史的事象から課題を見いだし、近世の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	・授業内ワークシート ・定期テスト ・授業観察
			態	近世の歴史的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、近世の文化遺産を尊重しようとする。	・単元テスト ・授業内ワークシート(記述) ・授業観察
1・2・3月	第5編 近代の日本 と世界 第1章 日本 の近現代②	[地図で見る世界の動き] 19世紀後半の日本と世界① 1 欧米の発展とアジアの植民地化④ 2 近世から近代へ③ 3 近代国家へのあゆみ④ 4 自由民権運動と国会開設④ 5 日清・日露の戦争と東アジアの動き③ 6 近代日本の社会と文化②	知	年表や歴史地図、映像など開国から急速に近代化を進めた時代に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。年表や歴史地図、映像など開国から急速に近代化を進めた時代に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	・単元テスト ・定期テスト
			思	開国から急速に近代化を進めた時代の歴史的事象から課題を見いだし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	・授業内ワークシート ・定期テスト ・授業観察
			態	開国から急速に近代化を進めた時代の歴史的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、国際協調の大切さを考えようとする。	・単元テスト ・授業内ワークシート(記述) ・授業観察 白地図ワーク

2025 「学習内容・評価方法」(京都御池中学校)

8年数学科

知
思
態

知識・技能
思考・判断・表現
主体的に学習に取り組む態度

月	単元 題材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
4 ・ 5	式の計算	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な整数の加法、減法及び単項式の乗法、除法の計算すること ・文字を用いた式で数量及び数量の関係をとらえ説明すること ・目的に応じて、簡単な式を変形すること 	知	<ul style="list-style-type: none"> ①単項式や多項式、次数や同類項の意味を理解している。 ②簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。 ③具体的な事象の中の数量の関係を文字を用いた式で表したり、式の意味を読み取ったりすることができる。 ④文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え、説明できることを理解している。 ⑤目的に応じて、簡単な式を変形することができる。 	定期テスト 机間指導 ノート(ワークシート) レポート ファイル テスト振り返り
			思	<ul style="list-style-type: none"> ①具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。 ②文字を用いた式を具体的な場面で活用し、数量の関係を説明することができる。 	
			態	<ul style="list-style-type: none"> ①文字を用いた式のよさを実感して粘り強く考えようとしている。 ②文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ③文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。 	
6 ・ 7	連立方程式	<ul style="list-style-type: none"> ・二元一次方程式とその解の意味を理解すること ・連立方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解すること ・簡単な連立方程式を解くこと及びそれを具体的な場面で活用すること 	知	<ul style="list-style-type: none"> ①二元一次方程式とその解の意味を理解している。 ②連立方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解している。 ③簡単な連立方程式を解くことができる。 ④代入法と加減法の特徴を理解し、適切に用いることができる。 ⑤事象の中の数量やその関係に着目して連立方程式をつくり、それを解くことで答えを導くことができる。 	定期テスト 机間指導 ノート(ワークシート) レポート ファイル テスト振り返り
			思	<ul style="list-style-type: none"> ①一元一次方程式と関連付けて、連立方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ②連立方程式を具体的な場面で活用することができる。 ③求めた解や解決の方法を振り返って、それらが適切であるかどうかを考察し表現することができる。 	
			態	<ul style="list-style-type: none"> ①連立方程式のよさを実感して粘り強く考えようとしている。 ②連立方程式で学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ③連立方程式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。 	
7 ・ 8 ・ 9	一次関数	<ul style="list-style-type: none"> ・事象の中には一次関数としてとらえられるものがることを知ること ・一次関数について、表、式、グラフを相互に関連付けて理解すること ・二元一次方程式を関数を表わす式としてみること ・一次関数を用いて擬態的な事象をとらえ説明すること 	知	<ul style="list-style-type: none"> ①一次関数について理解している。 ②事象の中には一次関数として捉えられるものがあることを知っている。 ③二元一次方程式を関数を表す式とみることができる。 ④変化の割合やグラフの傾きの意味を理解している。 ⑤一次関数の関係を表・式・グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。 	定期テスト 机間指導 ノート(ワークシート) レポート ファイル テスト振り返り
			思	<ul style="list-style-type: none"> ①一次関数として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見いだし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ②一次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 	
			態	<ul style="list-style-type: none"> ①一次関数のよさを実感して粘り強く考えようとしている。 ②一次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ③一次関数を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。 	
10 ・ 11	図形の調べ方	<ul style="list-style-type: none"> ・平行線や角の性質を理解し、それに基づいて図形の性質を確かめ説明すること ・平行線の性質や三角形の角について性質にも基にして、多角形の角についての性質が見出せることがを知ること ・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解すること ・証明の必要性と意味及びその方法について理解すること 	知	<ul style="list-style-type: none"> ①対頂角、同位角及び錯覚の意味を理解している。 ②平行線や角の性質、多角形の内角や外角について理解している。 ③多角形の角についての性質が見いだせることを知っている。 ④命題の仮定と結論の意味や証明の進め方について理解している。 	定期テスト 机間指導 ノート(ワークシート) レポート ファイル テスト振り返り
			思	<ul style="list-style-type: none"> ①基本的な平面図形の性質を見いだし、平行線や角の性質を基にしてそれらを確かめ、証明することができる。 ②多角形の内角の和や外角の和などを予想し、それらが正しいことを考察し表現することができる。 ③図形の証明をするために、見通しを立てて証明を進めることができる。 	
			態	<ul style="list-style-type: none"> ①平面図形の性質のよさを実感して粘り強く考えようとしている。 ②平面図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ③平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。 	

月	単元 題材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
12 ・ 1	图形の性質と証明	・三角形の合同条件などを基にして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめたり、図形の背性質の証明を読んで新たな性質を見出したりすること ・直角三角形の合同条件について理解すること ・平行線と面積の関係について理解すること	知 思 態	<p>①平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解している。 ②証明の必要性と意味及びその方法について理解している。 ③定義や命題の仮定と結論、逆の意味を理解している。 ④反例の意味を理解している。 ⑤正方形、ひし形、長方形が平行四辺形の特別な形であることを理解している。 ⑥≡などの記号を用いて図形の関係を表したり読み取ったりすることができる。 ⑦平行線と面積の関係を理解している。</p> <p>①三角形の合同条件などを基にして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ②証明を読んで新たな性質を見いだし表現することができる。 ③三角形や平行四辺形の基本的な性質などを具体的な場面で活用することができる。 ④命題が正しくないことを証明するために、反例をあげることができる。 ⑤長方形、ひし形、正方形、平行四辺形の関係を論理的に考察し、整理することができる。 ⑥平行線と面積の関係に着目して、1つの図形と面積の等しい別の図形に変形する方法を考察し表現することができる。</p> <p>①証明のよさを実感して粘り強く考えようとしている。 ②图形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ③平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。</p>	定期テスト 机間指導 ノート(ワークシート) レポート ファイル テスト振り返り
2	場合の数と確率	・確率の必要性と意味を理解、簡単な場合について確率を求めるこ ・確率を用いて不確定な事象をどうぞ説明すること	知 思 態	<p>①多回の施行によって得られる確率と関連付けて、場合の数を基にして得られる確率の必要性と意味を理解している。 ②簡単な場合について確率を求めることができる。</p> <p>①同様に確からしいことに着目し、場合の数を基にして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。 ②確率を用いて不確定な事象を捉え考察し表現することができる。</p> <p>①場合の数を基にして得られる確率のよさを実感して粘り強く考えようとしている。 ②不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ③確率を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。</p>	定期テスト 机間指導 ノート(ワークシート) レポート ファイル テスト振り返り
3	箱ひげ図とデータの活用	・箱ひげ図や四分位範囲の必要性と意味を理解すること ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すこと ・箱ひげ図や四分位範囲を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断すること	知 思 態	<p>①四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味を理解している。 ②コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すことができる。 ③四分位範囲や箱ひげ図などを活用して、問題を解決する方法を理解している。</p> <p>①四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の特徴や傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。</p> <p>①四分位範囲や箱ひげ図のよさを実感して粘り強く考えようとしている。 ②データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ③四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたり、多様な考え方を認め、よりよく問題解決しようとしたりしている。</p>	定期テスト 机間指導 ノート(ワークシート) レポート ファイル テスト振り返り

2025「学習内容・評価方法」(京都御池中学校)

8年理科

知識・技能
思考・判断・表現
主体的に学習に取り組む態度

月	単元 題材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
4 5 6	単元3 化学変化と 原子・分子	1章 物質の成り立ち 1 物質を加熱したときの変化 2 水溶液の電流を流したときの 変化 3 物質のもとになる粒子 4 原子が結びついてできる粒 子	知 思 態	①生成した物質の性質を調べるための実験器具等を適切に選択し、これらの基本操作を行うことができている。 ②化学変化や分解について理解している。 ③電気分解について説明している。 ④物質は原子からできていることを理解しており、原子の性質を説明している。 ⑤いくつかの原子が結びついて分子ができていることを理解している。	・ワークシート ・実験の様子 ・定期テスト など
		2章 物質の表し方 1 物質を表す記号 2 物質を表す式 3 化学変化を表す式	知 思 態	①炭酸水素ナトリウムの加熱による変化について、見通しをもって解決する方法を立案している。 ②実験結果を分析・解釈し、もとの物質とは異なる性質をもった別の物質に分かれたことを論理的に説明している。 ③実験結果を分析・解釈し、分解によって生成した物質を推定している。 ④原子のモデルを用いて、分子がどのようにできているかを表現している。	・ワークシート ・定期テスト など
		3章 さまざまな化学変化 1 物質どうしが結びつく変化 2 物質と酸素が結びつく変化 3 酸化物から酸素をとり除く変 化 4 化学変化と熱の出入り	知 思 態	①単元の学習の見通しをもつことができている。 ②水が分解するとどうなるかという問題に進んで関わり、見通しをもつなど、科学的に探究しようとする。 ③章の学習を通して、自身の変容に気づくことができている。	・行動観察 ・ワークシート ・自主学習 ・単元のあしあと
		4章 化学変化と物質の質量 1 化学変化の前後での物質の 質量 2 反応する物質同士の質量の 割合 みんなで探Qクラブ	知 思 態	①原子には、その種類ごとに元素記号がつけられていることを理解している。 ②さまざまな物質について、組成とモデルとを関連づけて、化学式で表す方法を身につけている。 ③化学変化を、原子・分子のモデルや化学反応式で表す方法を身につけている。	・ワークシート ・実験の様子 ・小テスト ・定期テスト など
			知 思 態	①物質を混合物と純物質に分類し、純物質が単体か化合物かを、化学式やモデルから判断している。 ②さまざまな化学変化を、原子・分子のモデルと関連づけながら、化学反応式で表している。	・ワークシート ・定期テスト など
			知 思 態	①章の学習を通して、自身の変容に気づくことができている。	・行動観察 ・ワークシート ・自主学習 ・単元のあしあと
			知 思 態	①鉄と硫黄の混合物を加熱する実験を安全に行い、生成した物質を調べている。 ②物質どうしが結びつく変化や分解などの化学変化について、原子・分子のモデルや化学反応式を用いて表す方法を身につけている。 ③酸化や燃焼がどのような化学変化であるかを説明している。 ④金属酸化物の還元がどのような化学変化であるかを説明している。 ⑤温度が変化する化学変化の実験を適切に行い、結果を記録している。 ⑥化学変化と熱の出入りの関係について説明している。	・ワークシート ・実験の様子 ・定期テスト など
			知 思 態	①実験結果を分析・解釈し、鉄と硫黄の混合物を加熱すると別の物質ができるることを、論理的に説明している。 ②物質が酸化される化学変化を原子・分子のモデルと関連付けながら、化学反応式で表している。 ③炎の位置によって銅板が酸化したり、もとの銅にもどったりする理由を推測している。 ④酸化銅の還元実験の結果を、原子・分子のモデルを使って考察している。	・ワークシート ・定期テスト など
			知 思 態	①硫黄による鉄の変化についての問題に進んで関わり、見通しをもつなど、科学的に探究しようとしている。 ②章の学習を通して、自身の変容に気づくことができている。	・行動観察 ・ワークシート ・自主学習 ・単元のあしあと
			知 思 態	①質量保存の法則について理解している。 ②適切に実験を行い、結果を記録している。 ③化学変化で結びつく物質どうしの質量の比が、一定になっていることを理解している。	・ワークシート ・実験の様子 ・定期テスト など
			知 思 態	①実験結果を分析・解釈し、化学変化における物質の質量の関係を見いだしている。 ②質量保存の法則を原子・分子のモデルおよび化学反応式と関連づけて考えている。 ③金属の加熱回数と質量変化の関係について、予想している。 ④金属の質量とその金属に結びつく酸素の質量の関係性について、予想をもとに適切に実験を行っている。 ⑤実験結果を分析・解釈し、化学変化における物質の質量の関係を見いだし、相手にわかりやすく伝えている。	・ワークシート ・定期テスト など
			知 思 態	①化学変化の前後での物質の質量の変化について進んで関わり、見通しをもつなど、科学的に探究しようとしている。 ②化学変化の前後の物質全体の質量について、実験計画をもとに実験を行い、粘り強く課題を解決しようとしている。 ③章の学習を通して、自身の変容に気づくことができている。 ④単元の学習を通して、自身の変容に気づくことができている。	・行動観察 ・ワークシート ・自主学習 ・単元のあしあと

月	単元題材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
6 7	単元2 生物の体のつくりとはたらき	1章 生物の体をつくるもの 1 生物の体の成り立ち 2 細胞のつくり 3 細胞のはたらき	知	①単細胞生物と多細胞生物の体の成り立ちを理解している。 ②最適な細胞像を顕微鏡の視野に出し、スケッチしている。 ③植物と動物の細胞のつくりの共通点と相違点を理解し、説明している。	・ワークシート ・実験の様子 ・定期テスト など
			思	①観察したいろいろな細胞の特徴をもとに、植物と動物それぞれの細胞の基本的なつくりの共通点と相違点を見いだし、一般化している。 ②細胞呼吸のしくみについて説明している。	・ワークシート ・定期テスト など
			態	①単元の学習の見通しをもつことができている。 ②生物の細胞の観察に取り組み、生物の体のつくりの共通点を見いだそうとしている。 ③学習内容をふり返り、生物の体を構成する基本単位が細胞であるとともに、生物にはどのような共通性や多様性があるか理解しようとしている。	・行動観察 ・ワークシート ・自主学習 ・単元のあしあと
		2章 植物の体のつくりとはたらき 1 栄養分をつくる 2 植物の呼吸 3 水や栄養分を運ぶ	知	①上から見ると葉が互いに重なり合わないようについていることを理解している。 ②光合成のしくみを理解している。 ③光合成と植物の呼吸について理解している。 ④根や茎の切片をつくり、それらのつくりを正しく観察している。 ⑤葉の表皮や断面のプレパラートをつくり、顕微鏡で正しく観察している。 ⑥道管と師管の役割を理解している。 ⑦葉の断面や表皮のつくりについて理解している。 ⑧植物の体のつくりとはたらきについて理解している。	・ワークシート ・実験の様子 ・定期テスト など
			思	①葉のつき方の共通点や相違点をあげ、日光の当たり方と関連づけて、考察している。 ②対照実験について理解している。 ③光合成の原料として二酸化炭素が必要であることを、指摘している。 ④光合成と呼吸の行われる時間帯や気体の出入りについて、考察している。 ⑤根毛が無数にあることの利点を推論している。 ⑥葉の断面の観察から、葉のつくりの規則性を見いだし、特徴を指摘している。 ⑦茎の維管束の並び方には2通りあることを、指摘している。 ⑧気孔が、葉の裏側に多く存在することを、推論している。	・ワークシート ・定期テスト など
			態	①光合成と葉緑体の関係について、探究しようとしている。 ②章の学習を通して、自身の変容に気づくことができている。	,
		3章 動物の体のつくりとはたらき 1 栄養分をとり入れる 2 動物の呼吸 3 不要な物質のゆくえ 4 物質を運ぶ	知	①動物が必要としている栄養分の種類をあげ、消化の意義を説明している。 ②対照実験を設定して、唾液がデンプンを分解するはたらきを調べている。 ③唾液には、デンプンを分解するはたらきがあることを説明している。 ④おもな消化酵素の種類とはたらきについて説明している。 ⑤消化された栄養分が吸収される道すじを説明している。 ⑥ヒトの呼吸器官のつくりと肺胞でのガス交換のしくみを説明している。 ⑦細胞の活動でできた不要な物質のうち、アンモニアが腎臓などのはたらきで排出されるしくみについて理解している。 ⑧おもな血液の成分と組織液のはたらきについて説明している。 ⑨血管の種類や心臓のつくりとはたらきについて説明している。 ⑩血液循環の道すじについて、心臓や流れる血液の特徴と関連づけて説明している。	・ワークシート ・実験の様子 ・定期テスト など
			思	①唾液のはたらきを調べる実験結果から、デンプンの分解について推論している。 ②小腸の内面に多数の柔毛があることを、栄養分の効率的な吸収と関連づけて考察している。 ③肺が多数の肺胞からできている意義を説明している。 ④肺による呼吸を細胞呼吸と関連づけて考察している。 ⑤血液循環のしくみについて、既習内容や日常経験から問題を見いだしたり、考えたりしている。	・ワークシート ・定期テスト など
			態	①唾液のはたらきを調べる実験について、他者とかかわりながら、見通しをもって実験を主体的・協働的に計画しようとしている。 ②章の学習を通して、自身の変容に気づくことができている。	・行動観察 ・ワークシート ・自主学習 ・単元のあしあと
		4章 動物の行動のしくみ 1 感じとるしくみ 2 刺激の信号を伝えたり反応したりするしくみ 3 運動のしくみ	知	①動物にはどのような感覚器官があり、それぞれどのような刺激を受け取っているのか説明している。 ②ヒトのおもな感覚器官をあげ、そのつくりと受け取った刺激を脳に伝えるしくみを説明している。 ③ヒトの神経系が脳・脊髄からなる中枢神経と、これから枝分かれする末梢神経とからなることを説明している。 ④ヒトの反応時間を調べる実験を行い、その結果をわかりやすくまとめている。 ⑤感覚器官が受け取った刺激によって、ヒトの体にいろいろな反応が起こるしくみについて説明している。 ⑥反射のしくみと特徴について説明している。 ⑦ヒトの体の運動が、骨格と筋肉によって行われていることを説明している。	・ワークシート ・実験の様子 ・定期テスト など
			思	①ヒトの反応時間を調べる実験結果などから、感覚器官が刺激を受け取って反応が起こるまでの経路について考察している。	・ワークシート ・定期テスト など
			態	①章の学習を通して、自身の変容に気づくことができている。 ②単元の学習を通して、自身の変容に気づくことができている。	・行動観察 ・ワークシート ・自主学習 ・単元のあしあと

月	単元題材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
10 11 12	単元2 地球の大気と天気の変化	1章 地球をとり巻く大気のようす 1 大気の中ではたらく力 2 大気のようすを観測する	知 思 態	①大気圧が生じるしくみを理解している。 ②圧力や大気圧について理解している。 ③気象観測の方法を知り、器具を正しく使って観測し、結果を記録している。 ④気象観測で得られたデータを表やグラフなどに整理している。 ①ゴム板が机の天板から取れにくくなっているようすから、大気の重さが関係していることを見いだしている。 ②同じ力がはたらいていても、受ける面積によってそれはたらきが異なることを考察している。 ①単元の学習について見通しをもつことができている。 ②学習内容をふり返り、気象観測に関する事物・現象に進んで関わろうとしている。	・ワークシート ・実験の様子 ・定期テスト など
	2章 空気中の水の変化 1 霧のでき方 2 雲のでき方 3 空気中に含まれる水蒸気の量		知 思 態	①上昇する空気が膨張することを理解した上で、雲を発生させる実験を行い、結果を記録している。 ②雲が雨などになる過程を理解している。 ③水蒸気を含んだ空気から水滴が現れるしくみを理解している。 ④空気中に水滴が現れるしくみと関連づけて露点を理解し、露点を正しく測定している。 ⑤湿度の意味を理解している。 ①霧が発生する条件を見いだし、霧のでき方を考えている。 ②雲が発生する条件を見いだし、雲のでき方を考えている。 ③露点の測定結果から、空気中の水蒸気量を推定している。 ④霧が発生するしくみを気温と水蒸気量の関係をもとに説明している。 ①章の学習を通して、自身の変容に気づくことができている。	・ワークシート ・実験の様子 ・定期テスト など
	3章 天気の変化と大気の動き 1 風がふくしくみ 2 大気の動きによる天気の変化 3 地球規模での大気の動き		知 思 態	①等圧線、高気圧や低気圧の意味を理解し、天気図から天気や風向・風力や、雲画像から雲の分布の特徴を読み取っている。 ②複数の天気図から気象要素の連続的な変化を読み取っている。 ③温帯低気圧の発達と、前線ができるしくみを理解している。 ④寒冷前線や温暖前線の通過に伴う天気の変化を理解している。 ⑤日本付近の大気の動きを地球規模の大気の動きの中で捉え、地球規模の大気の動きの原因を理解している。 ①天気図の気圧配置から大気の動きを立体的に捉え、気圧配置と天気の関係を考えている。 ②低気圧や高気圧の移動の規則性を見いだしている。 ③気温が急に変化する理由をモデル実験の結果と関連づけて説明している。 ④天気図と観測データを関連づけて、前線の通過に伴う天気の変化を説明している。 ①学習内容をふり返り、気象観測に関する事物・現象に進んで関わろうとしている。	・ワークシート ・実験の様子 ・定期テスト など
	4章 大気の動きと日本の四季 1 日本の季節による天気の特徴をもたらすもの 2 日本の四季の天気 3 天気の変化がもたらす恵みと災害		知 思 態	①アメダスの気象データや天気図、雲画像などから冬や夏の天気の特徴を読み取っている。 ②日本の冬に特徴的な気圧配置を天気図から読み取り、冬の天気の特徴と関連づけて理解している。 ③④⑤四季の気団と天気図・気圧・前線・天気・温度の変化などの特徴を理解し、知識を身に付けている。 ⑥日本における自然がもたらす気象災害や自然がもたらす恵みについて理解し、知識を身に付けている。 ①冬と夏に見られる典型的な気圧配置を指摘し、季節風の風向や雲の分布に影響していることを見いだしている。 ②季節風が吹くしくみを考察し、陸と海の温まりやすさに違いがあることを見いだしている。 ③四季の天気の特徴を気団や天気図と関連づけて捉え、考えをまとめ表現している。 ④自然がもたらす恵みや気象災害の特徴を調べてまとめたことから、考え方を見いだし表現している。 ①日本の冬や夏に吹く季節風の風向の違いが生じる原因を探求しようとしている。 ②四季の天気の特徴に興味をもち、それらと気団との関係を、天気図を活用して調べようとしている。 ③自然がもたらす恵みや気象災害に関する具体的な事例に進んで関わり、それらを科学的に探究しようとしている。 ④章の学習を通して、自身の変容に気づくことができている。 ⑤単元の学習を通して、自身の変容に気づくことができている。	・ワークシート ・実験の様子 ・定期テスト など

月	単元題材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
1 2 3	単元4 電流とその利用	1章 電流の性質 1 電流が流れる道すじ 2 回路に流れる電流 3 回路に加わる電圧 4 電圧と電流の関係 5 電流、電圧、電気抵抗の求め方 6 電流のはたらきを表す量	知 思 態	①いろいろな素子の回路の実験の結果から、電流の流れ方を説明している。 ②直列回路と並列回路について理解している。 ③電流計を使って回路に流れる電流の大きさを測定している。 ④直列回路と並列回路での電流の規則性を理解している。 ⑤結果を見通しながら、電圧計を使って、回路の各区間に加わる電圧を測定している。 ⑥直列回路と並列回路での電圧の規則性を理解している。 ⑦電源装置などを使って、回路の電圧と電流を調べている。 ⑧回路に成り立つ諸法則を理解し、未知の電流や電圧、電気抵抗を求めている。 ⑨導体・不導体について理解している。 ⑩電力について理解している。 ①階段の照明器具を点灯・消灯するときのようすから、回路のつながり方を探究し、図に表している。 ②電流計を使って、回路に流れる電流を測定する実験を計画している。 ③実験の結果から、直列回路と並列回路での電流の規則性を見いだしている。 ④実験の結果から、直列回路と並列回路での電圧の規則性を見いだしている。 ⑤実験の結果から、電圧と電流の間の規則性を見いだしている。 ⑥抵抗器のつなぎ方による回路全体の電気抵抗の大きさの変化を見いだしている。 ⑦電熱線から発生する熱量がどのような要因によって変わるので、既習事項や日常経験から考えている。 ⑧実験の結果から、電力や時間と発生した熱量の関係を見いだしている。 ①単元の学習についての見通しをもつことができている。 ②他者と関わりながら、直列回路と並列回路での豆電球の明るさの違いについて探究しようとしている。 ③他者と関わりながら、直列回路と並列回路での豆電球の明るさの違いについて、電圧と関連づけて探究しようとしている。 ④学習の過程をふり返り、電圧と電流の関係を表すグラフから、電気抵抗の大きさの違いを見いだそうとしている。 ⑤章の学習を通して、自身の変容に気づくことができている。	・ワークシート ・実験の様子 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・定期テスト など
	2章 電流の正体 1 静電気 2 静電気と電流の関係 3 電流の正体 4 放射線の発見とその利用		知 思 態	①静電気を発生させて、静電気による力の規則性を調べている。 ②静電気と電流の関係について理解している。 ③放電現象について理解し、知識を身につけている。 ④電流の正体を理解している。 ⑤放射線の種類や性質、産業への利用および生物への影響等を理解している。 ①静電気にに関する日常経験から、電気くらげが浮いたり髪の毛が下じきに引きつけられたりする理由を考えている。 ②実験の結果から、静電気による力の規則性を見いだしている。 ③電子の流れと電流の関係を見いだしている。 ④電流が流れているときと流れていないときとの違いを、モデル図で表現している。 ①探究の過程をふり返り、静電気による力の規則性を実験結果と関連づけながら解明しようとしている。 ②探究の過程をふり返り、電流が電子の流れであることを観察事実と関連づけながら表現しようとしている。 ③章の学習を通して、自身の変容に気づくことができている。	・行動観察 ・ワークシート ・自主学習 ・単元のあしあと
	3章 電流と磁界 1 磁界 2 モーターのしくみ 3 発電機のしくみ		知 思 態	①磁石のまわりには磁界ができ、磁界のようすは磁力線で表すことができることを理解している。 ②導線などを使って、電流がつくる磁界を調べている。 ③磁石とコイルなどを使って、電流が磁界から受ける力を調べている。 ④電流が磁界から力を受けることや、モーターが回転するしくみを理解している。 ⑤コイルや棒磁石、検流計を使って、電流が発生しているかを調べている。 ⑥電磁誘導や発電機のしくみを理解している。 ⑦直流と交流の違いを理解している。 ①実験7の結果から、電流による磁界の規則性を見いだしている。 ②実験8の結果から、電流が磁界から受ける力の規則性を見いだしている。 ③実験9の結果から、電磁誘導の規則性を見いだし、発電機のしくみを考えている。	・行動観察 ・ワークシート ・実験の様子 ・定期テスト など
				①探究の過程をふり返り、電流がつくる磁界について、観察結果と関連づけながら、適切に表現しようとしている。 ②章の学習を通して、自身の変容に気づくことができている。 ③単元の学習を通して、自身の変容に気づくことができている。	・行動観察 ・ワークシート ・自主学習 ・単元のあしあと

2025 「学習内容・評価方法」(京都御池中学校)

8年音楽科

知識・技能
思考・判断・表現
主体的に学習に取り組む態度

月	単元材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
4			知	曲想と音楽の構造(強弱など)や背景(作詞者が見た情景)との関わりについて理解している。また、それらを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。	
5			思	歌詞の内容と強弱の関連を知覚し、強弱などの動きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもって表現している。	観察 ワークシート 定期テスト
6	歌詞の内容や曲想を感じ取り、拍の流れにのつて歌おう。	【歌唱】 翼をください	態	音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現活動に取り組もうとしている。	
	形式と楽器の特徴を理解して、これらの関わり合いによって生み出される曲想を味わおう。	【鑑賞】 フーガト短調	知	フーガの特徴を理解し、旋律の重なりの美しさを味わう。また、パイプオルガンの特徴を理解し、そこから生み出される音色や雰囲気を感じ取る。	
			思	音楽を形づくっている要素(音の強さ、リズム、音程、速度など)や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこと、そして作品の背景との関わりについて考え、音楽を評価しながらよさや美しさを味わってい聴いている。	観察 ワークシート 定期テスト
7			態	音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	
8	曲想と歌詞の内容を関わらせて、パートの役割を理解して豊かな響きで合唱しよう。	【歌唱】 全校合唱 学年合唱 クラス合唱	知	曲想と音楽の構造(強弱など)や背景(歌詞の内容から読み取る)との関わりについて理解している。また、それらを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。	
9			思	歌詞の内容と強弱の関連を知覚し、強弱などの動きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもって表現している。	観察 実技テスト 定期テスト
			態	音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現活動に取り組もうとしている。	
10	息の使い方と発音の仕方を工夫して、響きのある低音を演奏しよう。	【器楽 A.リコーダー】 オーラリー	知	音楽を形づくっている要素と楽器の特徴について理解している。また、それらを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。	
			思	音楽を形づくっている要素(音の強さ、リズム、音程、速度など)や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこと、そして作品の背景との関わりについて考え、音楽を評価しながらよさや美しさを味わってい聴いている。	観察 実技テスト 定期テスト
			態	音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	
11	曲の構成を理解して、曲想の変化を感じ取ろう。	【鑑賞】 交響曲第5番 ハ短調 「運命」	知	ソナタ形式の特徴を理解し、これによって生み出される曲想の変化を味わう。また、オーケストラの響きやそれが生み出す雰囲気を感じ取る。	
			思	音楽を形づくっている要素(音の強さ、リズム、音程、速度など)や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこと、そして作品の背景との関わりについて考え、音楽を評価しながらよさや美しさを味わってい聴いている。	観察 ワークシート 定期テスト
			態	音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現活動に取り組もうとしている。	

月	単元 題材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
12	情景を思い浮かべながら、言葉を大切にして歌おう。	【歌唱】 夏の思い出	知	曲想と音楽の構造(強弱など)や背景(作詞者が見た情景)との関わりについて理解している。また、それらを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。	観察 ワークシート 定期テスト
			思	歌詞の内容と強弱の関連を知覚し、強弱などの動きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもって表現している。	
			態	音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	
1	歌舞伎の特徴やその背景となる文化・歴史を理解し、作品に親しもう。	【鑑賞】 歌舞伎「勧進帳」	知	歌舞伎音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの動きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、音楽を形づくっている要素や曲想との関わりについて理解して聴いている。	観察 ワークシート 定期テスト
			思	音楽を形づくっている要素(音の強さ、リズム、音程、調子)や要素同士の関連、声の音色を知覚し、それらの動きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いている。	
			態	音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	
2 3	曲想を感じ取り、思いを込めて表現豊かに歌おう。	【歌唱】 「送る会」の歌 他	知	曲想と音楽の構造(強弱など)や背景(作詞者が見た情景)との関わりについて理解している。また、それらを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。	観察
			思	歌詞の内容と強弱の関連を知覚し、強弱などの動きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもって表現している。	
			態	音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現活動に取り組もうとしている。	

2025 「学習内容・評価方法」(京都御池中学校)

8年美術科

知 知識・技能
思 思考・判断・表現
態 主体的に学習に取り組む態度

月	単元材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
4 5 6	形と色の挑戦「心の中の世界」	目に見えないものを形や色で表すことに関心を持ち、自分の感情や思いなどから発想を広げ、抽象的な表現に挑戦する。作品を鑑賞する際には、作者の表現の意図や工夫を感じ取るとともに、どのような印象を受けたか、それはどのような形や色によるもののかを考えさせる。絵の具の表現や構成美、形や色の持つイメージを自分なりに捉え、自らの表現に反映させる。	知	形や色彩などの組合せが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、描かれた感情や思いを全体のイメージや作風で捉えることを理解している。(知) 材料や技法、用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表すことができる。(技)	作品、テスト、ワークシート
			思	自分の感情や思いなどから主題を生み出し、心豊かに表現し、構想を練ることができる。(発)	作品、テスト、アイデアスケッチ、ワークシート
			態	目に見えないものを形や色で表した作品の良さを感じ取り、作者の心情や表現の意図について考えるなどして、見方や感じ方を広げることができる。(鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に自分の感情や思いから発想を広げ、作品に表す表現の学習活動に取り組むことができる。(態表) 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(態鑑)	ワークシート 作品、制作ノート、アイデアスケッチ、ワークシート、授業の様子
7	鑑賞①日本の絵画を楽しもう「絵巻物と漫画の表現」	絵巻物と漫画の表現の比較鑑賞を行い、時代を超えた共通点や表現の違いなどに着目しながら鑑賞する活動である。主に「鳥獣人物戯画」の鑑賞を通して、絵で物語を表す絵巻物の面白さや、墨を使った独特な描写を味わい、日本美術を愛好する態度を養っていく。また、親しみのある漫画を美術の観点から見つめ直し、表現の奥深さや時代を超えた表現の豊かさなどを感じ取らせる。	知	絵巻物と漫画の共通点や違いを全体のイメージや作風で捉えることができ、それぞれの表現の工夫や技法を理解することができる。(知)	テスト
			思	絵巻物と漫画の造形的な良さや美しさを感じ取り、美術文化への見方や感じ方を広げることができる。(鑑)	ワークシート、授業の様子
			態	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に絵巻物と漫画の時代を超えた表現の共通点や違いを考え、それぞれ良さや工夫を考える鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(態鑑)	ワークシート、授業の様子
7 8	メッセージを伝える「身近な人に環境保護を呼びかけよう」	生徒自身が環境問題を身近な問題と捉え、家族や友人、地域の人々など、身近な人に環境保護を呼びかけるポスターを制作させる。形や色彩の効果を活かし、見た時の分かりやすさや美しさを考えさせる。表現の構想を練る能力やメッセージを効果的に伝えるための用具や技法を活かした表現など、創造的に表す能力を育む。また、目的と美しさの調和がとれたポスターを鑑賞し、見方を深めながら、自分と他人、環境との関係に美術を通して関わっていこうとする姿勢を育む。	知	効果的な伝達のデザインを全体のイメージで捉えることを理解することができる。(知) 環境保護を呼びかけるポスターの意図に応じて表現方法を工夫し、創造的に表すことができる。(技)	作品、テスト
			思	メッセージを伝える目的や伝える相手、内容や社会との関わりなどから主題を生み出し、表現の構想を練ることができます。(発) ポスターなどメッセージを伝えるデザインの配色、構図、文字など全体の美しさを感じ取り、メッセージを伝える工夫点を考え、見方や感じ方を広げることができる。(鑑)	作品、アイデアスケッチ、ワークシート
			態	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に多くの人にメッセージが伝わるように工夫してデザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。	作品、制作ノート、アイデアスケッチ、ワークシート
8 9	鑑賞②ゲルニカを鑑賞しよう。「ゲルニカはどこから来て、どこへ行くのか」	パブロ・ピカソの代表作「ゲルニカ」を鑑賞し、さらにピカソの生涯と作品を知ることで、理解を深める。最初に「ゲルニカ」をそのまま鑑賞し、描かれたもの、作品全体の印象などから作品に込めた作者の思いを感じ取る。	知	ピカソがゲルニカに託した思いなどを全体のイメージや作風で捉えることを理解している。(知)	テスト
			思	ゲルニカやそのほかのピカソの作品の造形的な良さや美しさを感じ取り、見方や感じ方を広げている。(鑑)	ワークシート、授業の様子
			態	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に作品が制作された背景をもとに、作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(態鑑)	ワークシート、授業の様子

月	単元材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
9 10 11	躍動感を捉える「一瞬を切り取ろう」	人の動きを捉え、躍動感が伝わるように材料や用具を工夫して作品に表す。さまざまな作品を鑑賞して、躍動感を表すための表現の工夫を感じ取る。	知	形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、人の動きの躍動感を全体のイメージで捉えることを理解している。(知) 針金や粘土、絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。(技)	作品制作、テスト、ワークシート
			思	人の動きをじっくり観察することから主題を生み出し、躍動感が伝わるように単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。(発) 躍動感を捉えた作品の造形的な良さや美しさを感じとり、躍動感を表すための表現の工夫について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。(鑑)	作品制作 テスト アイデアスケッチ ワークシート
			態	美術の表現活動の喜びを味わい、主体的に人の動きを捉え、躍動感が伝わるように作品をあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。(態表) 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に躍動感を表すための表現の工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(態鑑)	作品制作 制作ノート アイデアスケッチ
12	鑑賞③形や材料で比べる「あなたのお気に入りのマグカップは？」	生徒たちは普段から、人が作り出したさまざまなものや製品に触れて生活しているが、形状、色、素材、大きさ、重さなどの特徴について深く考える場面は案外少ない。本題材では、生徒たちにとって身近な「マグカップ」を使用し、実際に実物に触れながら、その長所や短所、特徴を分析する。詰合意をする中で、世の中の製品が様々な目的で作られていることに気づかせ、見方や考え方を広げさせたい。	知	形や色彩、材料などが使う人に与える効果や、さまざまなカップの機能性と美しさ、造形的な特徴をもとに、全体のイメージで捉えることを理解している。(知)	テスト
			思	さまざまなカップの目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、使う場面や目的に応じてどのように工夫されているかについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。(鑑)	テスト、ワークシート
			態	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的にだまし絵のテクニックや色彩などの工夫を感じとる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(態鑑)	ワークシート、制作ノート、授業の様子
1 2 3	みんなのためのデザイン「ユニバーサルデザインを体験しよう」	ユニバーサルデザインの製品を鑑賞し、そこから使用者の視点に立った新商品の企画を考える題材となつた。『デザインする』という行為の対象には常に使用者が存在し、他者を意識することが必要不可欠である。自分とは異なる立場の人々に思いを巡らせる活動を通して、ユニバーサルデザインの考え方についての理解を深めたい。また、分析的に製品を鑑賞する活動を通して、デザインする際に重要な要素は何かを考える機会としたい。	知	形や色彩、材料などが使う人に与える効果や、造形的な特徴をもとに、多くの人にとっての使いやすさや安全性が考えられたデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。(知) 意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などの総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。(技)	作品制作、テスト
			思	日用品を調べるなどして、多くの人にとっての使いやすさや安全性を考えることで主題を生み出し、使いやすさや安全性、機能性と美しさの調和などを総合的に考えて、表現の構想を練っている。(発) 多くの人にとっての使いやすさや安全性が考えられたデザインの工夫や機能との調和のとれた美しさなどを感じ取り、デザインの役割や働きについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。(鑑)	作品制作、テスト、アイデアスケッチ、ワークシート
			主	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に多くの人にとっての使いやすさや安全性を考えてデザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。(態表) 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的にユニバーサルデザインの目的や機能との調和のとれた美しさを感じ取り、デザインの役割や働きを考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(能鑑)	作品制作、制作ノート、アイデアスケッチ、ワークシート、授業の様子

2025 「学習内容・評価方法」(京都御池中学校)

8年保健体育科 (体育分野)

知 知識・技能
思 思考・判断・表現
態 主体的に学習に取り組む態度

月	単元 題材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
4	体つくり運動	オリエンテーション 体はぐしの運動 体力を高める運動 集団行動 新体力テスト	知	体つくり運動の意義について、その目的と行い方を正しく理解できている。	観察 定期テスト 技能テスト
			思	体の動きにあった、合理的な運動の行い方を選んでいる。分担の役割に応じた活動の仕方を考えている。	観察 提出物 定期テスト
			態	体つくり運動の学習に積極的に取り組もうとしている。分担した役割を果たそうとしている。健康・安全に留意している。	観察 提出物
5	球技 (バレー・ボーラー)	オリエンテーション 基本的技能 ゲーム まとめ	知	バレー・ボールの基本的な技能や技術の名称を理解している。 各技のポイントや安全な練習の仕方を理解している。基本的な個人の技能を習得している。空いた場所をめぐる攻防を開拓するための役割に応じたボール操作ができる。	観察 定期テスト 技能テスト
			思	自己の技術的な課題を見つけようとしている。課題を解決しようと工夫している。分担の役割に応じた活動の仕方を考えている。	観察 提出物 定期テスト
			態	バレー・ボールの学習に積極的に取り組もうとしている。分担した役割を果たそうとしている。健康・安全に留意している。	観察 提出物
6	球技 (バスケットボール)	オリエンテーション ドリブル・パス・シュート ゲーム まとめ	知	基本的な用語やルール・審判の方法を理解している。バスやシュートなど基本的な技能を習得できている。	観察 定期テスト 技能テスト
			思	自己の課題の解決に向けて、考えながら活動している。 仲間と協力して活動している。	観察 提出物 定期テスト
			態	学習の約束を守り、安全面に配慮して活動している。	観察 提出物
8	水泳 (クロール・平泳ぎ)	オリエンテーション クロール・平泳ぎの泳法	知	水泳の基本的な技能や技術の名称を理解している。各技のポイントや安全な練習の仕方を理解している。クロール・平泳ぎの泳法に必要な基本的な技能を身につけている。身に付けた技能を高めようとをしている。	観察 定期テスト 技能テスト
			思	自己の技術的な課題を見つけようとしている。課題を解決しようと工夫している。分担の役割に応じた活動の仕方を考えている。	観察 提出物 定期テスト
			態	水泳の学習に積極的に取り組もうとしている。分担した役割を果たそうとしている。健康・安全に留意している。	観察 提出物
9	球技 (アルティメット)	オリエンテーション パス・オフザボールの動き	知	基本的な用語やルール・審判の方法を理解している。バスやオフザボールなど基本的な技能を習得できている。	観察 技能テスト 定期テスト
			思	自己の課題の解決に向けて、考えながら活動している。 仲間と協力して活動している。	観察 レポート 定期テスト
			態	学習の約束を守り、安全面に配慮して活動している。	観察 準備物の確認 レポート
10	剣道	オリエンテーション 基本動作 基本打突 しきけ技 応じ技	知	基本的な技能や技の名称を理解している。各技のポイントや安全な練習の仕方を理解している。剣道の基本的な動作を理解し、実践できる。受身を正しく行うことができる。	観察 定期テスト 技能テスト
			思	自己やグループの目標や課題を明らかにしている。目標や課題を実現するために工夫と努力をしている。	観察 提出物 定期テスト
			態	剣道の楽しさを体得しようと、自ら進んで運動している。公正、協力、責任などの態度を意識して活動している。	観察 提出物
11	球技 (バドミントン)	オリエンテーション 基本技能 ゲーム	知	技術の名称や使い方を理解し、ラケットで基本的なシャトルの打ち方を習得している。	観察 定期テスト 技能テスト
			思	自己の課題の解決に向けて、考えながら活動している。 仲間と協力して活動している。	観察 提出物 定期テスト
			態	学習の約束を守り、安全面に配慮して活動している。	観察 提出物

月	単元 題材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
1	器械運動 (跳び箱)	オリエンテーション 既習の技の確認 基本技の練習	知	基本的な技能や技の名称を理解している。各技と練習方法や補助の仕方の関連を理解している。低難度の技が完成されている。中難度の技に挑戦している。	観察 技能テスト 定期テスト
			思	自己の課題を明確にしようとしている。練習方法や場の設定に工夫がみられる。	観察・提出物 定期テスト
			態	各技に関心を持ち、自ら進んで運動に取り組む。協力・責任などの態度を身につけている。	観察 準備物の確認 提出物
2	陸上競技 (長距離走)	オリエンテーション 1500メートル記録測定 自分の課題に応じた目標走（15~20分間走）	知	長距離走の特性や練習の仕方を理解している。ルールや測定の仕方を知っている。自己のタイムの向上につながる走法を身につけている。	観察 定期テスト 技能テスト
			思	安全に留意して、自己の課題を意識し、その課題を解決しようと工夫している。	観察 提出物 定期テスト
			態	記録向上に向けて、活動している。グループで協力して活動できる。	観察 提出物
3	体つくり運動	体ほぐしの運動 体力を高める運動	知	体つくり運動の意義について、その目的と行い方を正しく理解できている。	観察 定期テスト 技能テスト
			思	体の働きにあった、合理的な運動の行い方を選んでいる。分担の役割に応じた活動の仕方を考えている。	観察 提出物 定期テスト
			態	体つくり運動の学習に積極的に取り組もうとしている。分担した役割を果たそうとしている。健康・安全に留意している。	観察 提出物

2025 「学習内容・評価方法」(京都御池中学校)

8年保健体育科 (保健分野)

知 知識・技能
思 思考・判断・表現
態 主体的に学習に取り組む態度

月	単元材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
4	ア 傷害の防止	①傷害の発生要因 ②交通事故の発生要因	知	交通事故や自然災害などによる傷害の発生要因について理解している。	定期テスト
			思	傷害や交通事故の発生要因について、課題や解決の方法を見つけて、それらを説明している。	観察 学習ノート 定期テスト
			態	傷害や交通事故の発生要因について、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に主体的に取り組もうとしている。	観察 学習ノート
5	イ 交通事故などによる傷害の防止	③交通事故の危険予測と回避 ④犯罪被害の防止	知	交通事故や犯罪被害の防止について理解している。	定期テスト
			思	交通事故や犯罪被害の防止について、課題や解決の方法を見つけて、それらを説明している。	観察 学習ノート 定期テスト
			態	交通事故や犯罪被害の防止について、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に主体的に取り組もうとしている。	観察 学習ノート
6	ウ 自然災害による傷害の防止	⑤自然災害による危険 ⑥自然災害による傷害の防止 ⑦共に生きる	知	自然災害による傷害の防止について理解している。	定期テスト
			思	自然災害による傷害の防止について、課題や解決の方法を見つけて、それらを説明している。	観察 学習ノート 定期テスト
			態	自然災害による傷害の防止について、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に主体的に取り組もうとしている。	観察 学習ノート
7	エ 応急手当	⑧応急手当の意義と方法 ⑨心肺蘇生法	知	基本的な応急手当の方法を理解している。	定期テスト
			思	応急手当について、課題や解決の方法を見つけて、それらを説明している。	観察 学習ノート 定期テスト
			態	応急手当について、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に主体的に取り組もうとしている。	観察 学習ノート
8	オ 健康な生活と疾病の予防②	⑩生活習慣病の起こり方 ⑪生活習慣病の予防・がんの予防	知	生活習慣病の予防、健康な生活について理解している。	定期テスト
			思	生活習慣病の予防、健康な生活について、課題や解決の方法を見つけて、それらを説明している。	観察 学習ノート 定期テスト
			態	生活習慣病の予防、健康な生活について、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に、主体的に取り組もうとしている。	観察・学習ノート

月	単元材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
3 力 健康な生活と疾病の予防②		(12)喫煙の害と健康 (13)飲酒の害と健康 (14)薬物乱用の害と健康・薬物乱用の社会的な影響 (15)喫煙・飲酒・薬物乱用の要因と適切な対処	知識	喫煙・飲酒・薬物乱用の要因・影響について理解している。	定期テスト
			思考	喫煙・飲酒・薬物乱用の要因・影響について、課題や解決の方法を見つけたり、選んだりするなどして、それらを説明している。	観察 学習ノート 定期テスト
			態度	喫煙・飲酒・薬物乱用の要因・影響について、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に主体的に取り組もうとしている。	観察 学習ノート

2025 「学習内容・評価方法」(京都御池中学校)

8年技術・家庭科 (技術分野)

知識	知識・技能
思考	思考・判断・表現
態度	主体的に学習に取り組む態度

月	単題	元材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
4	水基栽培 菜づくり 計画 栽培 京に		生物の育成環境を調節する技術	知	作物の育成環境を調節する技術や成長を管理する技術について説明できる。	ワークシート 定期テスト
			生物育成の技術の見方考え方を働きさせて、問題を見出して課題を設定する。	思	生物育成の技術に込められた工夫を読み取り、生物育成の技術が最適化されていることに気づくことができる。	ワークシート 定期テスト
				態	進んで生物育成の技術と関わり、主体的に理解し、生物育成の技術を身につけようとしている。	ポートフォリオ ワークシート
5 6 7 8 9	用工品 とネルギー のいき ての点 検換 にのつ利		発電の仕組みと特徴 電気を供給する仕組み 電気回路について 電気機器を安全に使用するための技術	知	ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツの基本的な仕組みについて説明できる。	ワークシート 定期テスト
				思	情報の技術の見方考え方を働きさせて、問題を見出し、自分なりに課題を説明できる。	ワークシート 定期テスト
				態	自分なりの新しい考え方や捉え方によって、解決策を構想しようとしている。	ポートフォリオ ワークシート
10 11	生活の中の問題解決		エネルギー変換の技術の見方考え方を働きさせて、問題を見出して課題を設定する。 回転運動を伝える仕組み エネルギー変換の技術の最適化 これからのエネルギー変換の技術	知	・生活や社会の中で利用されているエネルギー変換の技術について理解している。	ワークシート 定期テスト
				思	・さまざまな発電方法に込められた技術の工夫について考えている。	ワークシート 定期テスト
				態	・主体的にエネルギー変換の技術について考え、理解しようとしている。	ポートフォリオ ワークシート
12 13	より効果的 ムな防犯 システム		双方向性のあるコンテンツとは 簡単なプログラムの作成 情報の技術の見方考え方を働きさせて、問題を見出して課題を設定する。 課題に応じたプログラムの作成。 課題の解決結果や解決過程の評価	知	・エネルギー変換の技術の概念について理解している。	ワークシート 定期テスト
				思	・これからのエネルギー変換の技術について考えている。	ワークシート 定期テスト
				態	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。	ポートフォリオ ワークシート

2025 「学習内容・評価方法」(京都御池中学校)

8年技術・家庭科 (家庭分野)

知識・技能
思考・判断・表現
主体的に学習に取り組む態度

月	単元材	学習内容	観点	評価規準(B) おおむね満足	評価方法 場面・時期
4	私たちの食生活	・バランスの良い食事について考えよう	知	<ul style="list-style-type: none"> ・1日分の献立作成方法について理解している。 ・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 	ワークシート テスト
5		・生鮮食品と加工食品の特徴を知ろう		<ul style="list-style-type: none"> ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 	
6		・食品の選択と購入について考えよう	思	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生の1日分の献立、日常食の調理の仕方や調理計画について問題を見いだして課題を設定している。 ・中学生の1日分の献立、日常食の調理の仕方や調理計画について考え、工夫している。 	ワークシート テスト
7		・食品の保存と食中毒の防止について考えよう		<ul style="list-style-type: none"> ・中学生の1日分の献立、日常食の調理の仕方や調理計画について課題解決に向けた一連の活動について考察したことを論理的に表現している。 	
8		・日常食の調理をしよう	態	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい生活の実現に向けて、中学生に必要な栄養を満たす食事、日常食の調理について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 	ワークシート
9		・地域の食材を生かした調理をしよう		<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい生活の実現に向けて、中学生に必要な栄養を満たす食事、日常食の調理について、実践を評価・改善している。 	
10		・よりよい食生活を目指して		<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい生活の実現に向けて、中学生に必要な栄養を満たす食事、日常食の調理について、課題解決に向けた一連の活動について考察したことを論理的に表現している。 	
11	住生活の自立を目指そう	・もしも住まいがなかったら	知	<ul style="list-style-type: none"> ・住居の基本的な機能について理解している。 ・家庭生活と住空間との関わりについて理解している。 ・家庭内の事故の防ぎ方について理解している。 ・家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 	ワークシート テスト
12		・住まいと気候風土の関わり	思	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定している。 ・家族の安全を考えた住空間の整え方について考え方工夫している。 ・家族の安全を考えた住空間の整え方について実践を評価・改善している。 ・家族の安全を考えた住空間の整え方についての課題解決に向けた一連の活動について考察したことを論理的に表現している。 	ワークシート テスト
		・健康で快適な室内環境	態	<ul style="list-style-type: none"> ・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、振り返って改善しようとしている。 ・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 	
10	私たちの消費生活と環境	・消費者としての自覚を持とう	知	<ul style="list-style-type: none"> ・購入方法や支払い方法の特徴について理解している。 ・計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・売買契約の仕組みについて理解している。 ・消費者被害の背景とその対応について理解している。 ・物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理について理解しているとともに適切にできる。 ・消費者の基本的な権利と責任について理解している。 ・自分や家族の消費生活が家族や社会に及ぼす影響について理解している。 	ワークシート
11		・販売方法と支払方法について知ろう	思	<ul style="list-style-type: none"> ・物資・サービスの選択・購入、自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定している。 ・物資・サービスの選択・購入、自立した消費者としての消費行動について考え方、工夫している。 ・物資・サービスの選択・購入、自立した消費者としての消費行動について、実践を評価したり、改善したりしている。 ・物資・サービスの選択・購入、自立した消費者としての消費行動についての課題解決に向けた一連の活動について、考察したことを論理的に表現している。 	授業観察 ワークシート 実習計画
12		・消費者トラブルを解決する方法を考えよう			
13		・消費者の権利と責任について考えよう			
14		・よりよい消費生活を目指して			
15		・エネルギー消費を減らす方法を考えよう			
16		・持続可能な社会を目指そう	態	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい消費生活の実現に向けて、金銭の管理と購入、消費者の権利について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・よりよい消費生活の実現に向けて、金銭の管理と購入、消費者の権利について、課題解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。 ・よりよい消費生活の実現に向けて、金銭の管理と購入、消費者の権利について工夫し創造し、実践しようとしている。 	

2025「学習内容・評価方法」(京都御池中学校)

8年英語科

知識・技能
思考・判断・表現
態度 主体的に学習に取り組む態度

月	単元 題材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
4 5 6	私の春休み ・7年生の復習 ・動詞の過去形 ・There構文 ・be going to(未来の表現) ・will(未来の表現) ・SVOO・SVOC 旅 シン ガ ボ ー ル への	・7年生の復習 ・動詞の過去形 ・There構文 ・be going to(未来の表現) ・will(未来の表現) ・SVOO・SVOC	知	[知識] 過去形や過去進行形を用いた文、There is [are] … の文の形・意味・用法を理解している。また、be going toや助動詞willを用いた文、SVOO、SVOCの文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 春休みや旅行の思い出について、過去形、There is [are] … の文を使い分けて、自分が経験したことを伝える技能を身につけている。また、be going toや助動詞will、SVOOやSVOCの文の理解をもとに、予定や意思、予測などを伝え合ったり、名所の紹介や旅行の報告についての英文の内容を読み取ったりする技能を身につけている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			思	旅行や休日の思い出を伝えるために、自分の体験について、簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしている。また、お互いの予定や観光名所の特徴、旅行の楽しさなどを知るために、予定について伝え合ったり、名所の紹介文や旅行の報告についての文章の概要を捉えたりしている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			態	思い出を伝えるために、自分の経験について、簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしようとしている。また、お互いの予定や観光名所の特徴、旅行の楽しさなどを知るために、予定について伝え合ったり、名所の紹介文や旅行の報告についての文章の概要を捉えたりしようとしている。	ワークシート パフォーマンステスト 授業の取り組み
7	世界の食文化・歴史 ・接続詞 ・丁寧な依頼 ・May I~ ・Could you~	・接続詞 ・丁寧な依頼 ・May I~ ・Could you~	知	[知識] 接続詞when, if, that, becauseを用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 接続詞when, if, that, becauseを用いた文の理解をもとに、時や条件、考え方や理由などを理解したり伝えたりする技能を身につけている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			思	・料理や食文化について伝え合うために、好きな食べ物やレストランとおすすめの理由などについて書かれた文章の概要を捉えたり、自分の考えを表現したりしている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			態	料理や食文化について伝え合うために、好きな食べ物やレストランとおすすめの理由などについて書かれた文章の概要を捉えたり、自分の考えを表現したりしようとしている。	ワークシート パフォーマンステスト 授業の取り組み
8 9	仕事について 自分の将来像や夢 ・不定詞 ・仕事についてのインタビュー ・My favorite Japanese food	・不定詞 ・仕事についてのインタビュー ・My favorite Japanese food	知	[知識] 不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 不定詞を用いた文の理解をもとに、何かをする目的や感情の原因、大切だと思うことを伝えたり、言葉に情報を加えて説明したりする技能を身につけている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			思	自分の将来像や夢を考えて伝え合うために、職業について書かれた文章の概要を捉えたり、これから取り組んでいきたいことなどについて、自分の考え方や気持ち、理由などを整理し、10年後の自分へのメッセージを簡単な語句や文を用いて表現している。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			態	自分の将来像や夢を考えて伝え合うために、職業について書かれた文章の概要を捉えたり、自分の夢や夢実現のためにしていることなどについて説明したりしようとしている。	ワークシート パフォーマンステスト 授業の取り組み
8 9	アメリカでホームステイ ・Let's Read I ・助動詞 have to, must ・動名詞 ・お礼状	・Let's Read I ・助動詞 have to, must ・動名詞 ・お礼状	知	[知識] have to、助動詞must、動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] have to、助動詞must、動名詞を用いた文の理解をもとに、する必要があることやしなければならないこと、事実や気持ちを伝え合う技能を身につけている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			思	日米の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考えるために、習慣やマナーについて書かれた文章の概要を捉えたり、アドバイスを伝えたりしている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			態	日米の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考えるために、習慣やマナーについて書かれた文章の概要を捉えたり、アドバイスを伝えたりしようとしている。また、ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために、思い出や気持ちなどを整理し、お礼の手紙を書こうとしている。	ワークシート パフォーマンステスト 授業の取り組み

月	単元 題材	学習内容	観点	評価規準	評価方法 場面・時期
10 ユニバーサルデザイン	ユニバーサルデザイン ・疑問詞+to不定詞 ・形容詞+that節 ・アナウンス・案内		知	[知識] <疑問詞+to>を用いた文や<主語+be動詞+形容詞+that>の文の形・意味・用法を理解している。 [技能] <疑問詞+to>を用いた文や<主語+be動詞+形容詞+that>の文の理解をもとに、使い方ややり方、確信や喜びの気持ちなどを伝え合う技能を身につけている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			思	だれもが暮らしやすい社会について考えるために、身近なものの使い方ややり方を説明したり、相手の考え方や気持ち、ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉えたり、してみたいことを伝え合ったりしている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			態	だれもが暮らしやすい社会について考えるために、身近なものの使い方ややり方を説明したり、相手の考え方や気持ち、ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉えたり、してみたいことを伝え合ったりしようとしている。	ワークシート パフォーマンステスト 授業の取り組み
11 課題の調査	課題の調査 ・比較(原級、比較級、最上級) ・電車の乗り換え		知	[知識] 比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 比較表現を用いた文の理解をもとに、複数のものを比べて伝え合う技能を身につけている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			思	調査や発表の効果的なやり方について考えるために、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり、特徴を比較しながら調査の結果や意見を伝え合ったりしている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			態	調査や発表の効果的なやり方について考えるために、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり、特徴を比較しながら調査の結果や意見を伝え合ったりしようとしている。	ワークシート パフォーマンステスト 授業の取り組み
12 プレゼンテーション	プレゼンテーション ・My School and School Life ・Let's Read 2		知	[知識] Unit 6までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 [技能] Unit 6までの学習事項を用いて、自分の学校や学校生活について話す技能を身につけている。場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、物語の流れに沿って登場人物の気持ちを読み取る技能を身につけている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			思	自分の学校についてよく知ってもらうために、自分の学校や学校生活について情報を整理し、具体例をmajieながら説明している。 ・気持ちをこめて音読したり英語劇を上映したりできるように、物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取っている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			態	自分の学校についてよく知ってもらうために、自分の学校や学校生活について情報を整理し、具体例をmajieながら説明しようとしている。 気持ちをこめて音読したり英語劇を上映したりできるように、物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取ろうとしている。	ワークシート パフォーマンステスト 授業の取り組み
12 世界遺産	世界遺産 ・受け身 ・買い物 ～申し出る・要望を伝える～		知	[知識] 受け身の文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 受け身の文の理解をもとに、世界遺産などについて事実などを整理し、理解したり伝え合ったりする技能を身につけている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			思	日本の世界遺産の特徴を海外の人に紹介するために、選んだ世界遺産の特徴やそこで楽しめるについて、事実や自分の考え、気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて書いている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			態	日本の世界遺産の特徴を海外の人に紹介するために、選んだ世界遺産の特徴やそこで楽しめるについて、事実や自分の考え、気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	ワークシート パフォーマンステスト 授業の取り組み
23 自分の町のおすすめの場所	自分の町のおすすめの場所 ・Let's Have a Discussion ・Let's Read 3		知	[知識] Unit 7までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 時系列を表す文章構成や語句を理解している。 [技能] Unit 7までの学習事項を用いて、自分の立場を明確にして、意見を述べる技能を身につけている。 時系列を表す文章構成や語句の理解をもとに、ある人の生涯について書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			思	自分たちの町や将来について考えるために、情報を整理し、自分の立場を明確にして、意見を述べ合っている。 文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり、そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために、ある人物の生涯について書かれた文章の概要をとらえている。	定期テスト パフォーマンステスト 小テスト
			態	自分たちの町や将来について考えるために、情報を整理し、自分の立場を明確にして、意見を述べ合おうとしている。 文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり、そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために、ある人物の生涯について書かれた文章の概要をとらえようとしている。	ワークシート 授業の取り組み